

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 8月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 北九州戸畑教室

保護者等数(児童数) 21 回収数 19 割合 90 %

	チェック項目	はい	どちらとも いらない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19件					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15件	2件		2件	・職員数が分からない 職種も分からない。 ・送迎時駐車位置が安全でないときがあるので相談したいです。	基準以上の職員を配置しております。保育士、児童指導員、准看護師、社会福祉士等の資格を有したものが常勤しております。駐車位置や、その他ご相談ご質問を送迎時やお電話・面談で気軽に行えるようにしていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17件				2件	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18件				1件	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16件			1件		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17件				2件	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18件				1件	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19件					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3件				16件	・幼稚園に行っているため交流はありますが、こぼんはうすさん利用時にあるのか分からない。 午前中は図書館でのイベント等に参加するなどのプログラムをとり入れております。また、午後利用のお子さまは幼稚園・保育園等に通われているお子さまが多いのですが、交流や活動の機会がないお子さまへの交流の機会を今後より検討して参ります。
保護者 への 説明 等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19件					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17件					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	6件	1件	1件	11件		事業所内では実施できておりませんが、送迎等でお会いした時に程度お話できるようにしております。ご希望いただければ面談の実施が可能となっております。いつでも気軽に相談ください。保護者様のご不安や悩みが少しでも軽減できるように努めてまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18件	1件				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13件	4件	1件			
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件		6件	11件	・週一回なので機会がないのかもしれませんが。幼稚園入園後、本人の疲れが目立っており、利用回数が減っているため、父母の会の活動等があったのか分からない。	保護者会は実際のニーズを考慮し開催を検討しております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16件	3件				
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14件	1件			2件	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16件				3件	不定期ではありますが『こぼんだより』の配布と、Instagramにて日々の活動を発信しております。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	16件				3件	
非常 時 等 の 対 応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14件			5件		各種マニュアルを作成し、定期的に研修を行っております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12件			7件		毎月防災訓練を活動の中で行っております。火災・地震等の避難訓練を今後も毎月継続して行うとともに、連絡帳にてお知らせいたします。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	19件				・とても楽しそうに安心しています。 ・喜怒哀楽がはっきりしてきていつも楽しそうにしています。	ありがとうございます。これからも安心して楽しく通っていただけるよう尽力して参ります。
	23 事業所の支援に満足しているか	19件	1件			・柔軟に対応していただき親子ともども満足して通っています。 ・意見も特になく大変満足しています。今後もよろしくお願致します。 ・こぼんはうすでの子どもの様子をもう少し詳しく知りたいです。	嬉しいご意見ありがとうございます。お子さまの様子をできるだけお伝えできる様、送迎時やその他参観等の機会を設けていきたいと考えています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 7 月 25 日

事業所名 こぼんはうすくら 北九州戸畑教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9件		・見通しよく利用者の様子を把握しやすい環境	
	2	職員の配置数は適切であるか	9件			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9件		・援助が必要な児童には職員の付き添い、補助を徹底し声を掛け合っている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8件	1件	・活動に合わせて机を移動させたり等で工夫している ・安全面をよく考えている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8件	1件		・全職員で行う時間の確保をうまく行い、この時間を増やしていきたい
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9件	1件		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8件	1件		・9月で開所一年となるのでこれから行う予定
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7件	2件		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8件	1件	・定期的を実施している	・児童に関わる全職員に対して支援内容等の実施をしていく
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9件			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8件	1件	・アセスメントシートを使用	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9件			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	9件			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	9件			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9件			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	9件			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8件	1件	・リーダーをはじめとして役割分担、支援の内容や流れについて話し合ってから支援を開始している。・必ずではないが役割分担や内容の共有を行っている	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8件	1件	・終礼にて毎日行っている。 ・打合せは必ずではなくできない日もある。共有はしている。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8件	1件	・毎日の支援キログに加え、毎月行われている会議で取り上げ、支援方法を話し合い記録している。		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9件			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9件			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9件			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	9件		・療育センターなどと連携を図り支援を行っている。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	9件		・医療的ケア児の緊急時の対応方法や主治医との連絡体制を整えている。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9件		・お電話や訪問にて情報共有や支援内容の共有を図っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8件	1件	・移行前後の面談や、移行後は送迎時やお電話にて担任の先生と話す機会を設けている。必要時は、学校と保護者を交えて面談を行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9件		・全員ではないが併用先があれば療育センターやその他児童発達支援施設との情報交換や助言等を行っている。	

	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6件	3件	・交流や活動を実施できていない	・教室としてはまだ交流は行っていないのでこれから機会を設けていきたい
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5件	4件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9件		・送迎時に必ずおさまの様子を伝えるようにしている	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7件	2件		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9件		・契約時に必ず説明を行っている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9件		・必ず行っている	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9件		・数名で意見を出し合い助言・支援に努めている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	8件	・開所間もない事やコロナの関係もあり実施できていない	・10月に開催予定・今後実施していく
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8件	1件	・ご相談があればその都度迅速に対応するように努めている	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9件		・毎月プログラム・行事の予定を配布しているのに加え、年に数回「こぼれだより」にて活動の様子をお伝えしている	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	9件			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9件		・電話や文書で伝達したり、ケースに合わせて行っている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4件	5件	・コロナの関係もありほぼ実施できていない	・今後イベント等の際は近隣の方を招待する等実施していく
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	9件	45件	・定期的を実施している	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9件		・毎月実施し、利用者と共に防災の備えに関する活動をしている	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	9件		・契約時に必ず確認している	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9件		・現在アレルギーのあるおさまは在籍なし	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9件			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9件		・定期的を実施している	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	9件			